

## 第4回花見川第三小学校と花島小学校の統合に係る地元代表協議会 議事要旨

1 日 時 令和4年3月24日(木) 18時30分～20時00分

2 会 場 花見川第三小学校 会議室

3 出席者

(1) 委 員 12人

(2) 事務局 6人 教育委員会 宮本教育次長  
企 画 課 山崎課長、田中課長補佐、千脇主任管理主事  
福田管理主事、椎名管理主事、吉田主任主事

(3) 傍聴者 2人

4 報告・議題

(1) 【議題1】統合に関する事項(時期・場所)の確認

(2) 【議題2】合意形成及び今後のスケジュール

(3) 【議題3】その他

5 会議資料

(1) 資料1：花見川第三小学校と花島小学校の統合について 統合場所

(2) 資料2：花見川第三小学校と花島小学校の統合について 位置関係・教室配置シミュレーション

(3) 資料3：花見川第三小学校と花島小学校の統合時期について

(4) 資料4：花見川第三小学校と花島小学校の統合について 統合開校までのスケジュール

(5) 資料5：花見川第三小学校と花島小学校の統合に向けた統合準備会について

(6) 資料6：大宮小学校・大宮台小学校「統合準備会だより」

(7) 資料7：統合準備会の主な業務及びスケジュール

6 議事の概要

(1) 【議題1】統合に関する事項(時期・場所)の確認

- ・前回の協議会で「花見川第三小学校と花島小学校が」、「令和5年4月に」、「花島小学校の場所で」統合校として開校することについて委員の賛成が確認された。
- ・花見川第三小学校と花島小学校の保護者会で、統合に関する報告会を行い、全会一致で承認されたことが報告された。

(2) 【議題2】合意形成及び今後のスケジュール

- ・「花見川第三小学校と花島小学校が」、「令和5年4月に」、「花島小学校の場所で」統合校として開校することについて合意形成された。
- ・今後のスケジュールについて、資料4～7を基に、事務局から説明した。
- ・要望書の内容について承認され、後日教育長に提出することを確認した。

### (3) 【議題3】 その他

- ・校名について、校名の候補や公募する場合のパターンについて、事務局から説明した。
- ・公募するのであれば、統合校の学区に限定して行うということで確認した。
- ・両校の保護者会で、保護者同士で話し合いたいという要望があったことが報告された。
- ・校名等については、両校の保護者を中心として話し合いを行うことが確認された。
- ・要望書に「校名等については、保護者・地域等の要望を十分に考慮すること。」の一文を追記することが承認された。
- ・要望書が提出された時点で地元代表協議会が解散とすることが承認された。

### (4) 【連絡】

- ・今後の問い合わせについては教育委員会企画課までお願いします。

## 7 発言要旨

### (1) 開会

〈司 会〉 ただいまより第4回花見川第三小学校と花島小学校の統合に係る地元代表協議会を開催する。

はじめに、本協議会会長の川口会長よりご挨拶をいただく。

### (2) 会長挨拶（川口会長）

昨年からはじめた協議会も第4回となった。その間、各学校で卒業式が行われた。例年、私も卒業式に出席していたが、今年度もコロナ禍のため出席していない。中学校を訪問した際に校長先生・教頭先生から卒業式が滞りなく終了したと伺った。入学してから3年間、コロナ禍でやりたいことができなかつたという卒業生もいたようだ。花見川第三小学校と花島小学校、それぞれ児童数が少なくなっている。子どもたちに人数を理由にやりたいことがやれなかつたと言わせたくない。統合することで、児童数が増えることで今以上により良い教育環境を整えてあげたい。委員の皆様も同じ考えだと思う。今日で本協議会も最後になる可能性が高い、統合に向けて最後までご協力をお願いします。

### (3) 協議

#### 議題① 統合に関する事項（時期・場所）の確認

〈川口会長〉 「議題（1）統合に関する事項（時期・場所）の確認」について事務局から説明をお願いします。

〈事務局〉 前回の協議会では、資料1～4をもとに、「花見川第三小学校と花島小学校が」、「令和5年4月に」、「現在の花島小学校の場所で」統合校として開校することについて委員の皆様のご賛成が確認された。

〈川口会長〉 前回の協議内容について各団体に持ち帰っていただいた。何かあればお願いしたい。

〈濱口委員〉 3月15日に花島小学校で統合の報告会を開催した。全会一致で統合時期と場所について承認されたことを報告する。

〈八木委員〉 花見川第三小学校でも3月15日に報告会を開催した。花島小学校同様、全会一致で承認された。

〈川口会長〉 花見川第三小学校と花島小学校も全会一致である。ほかの団体で何かあればお願いします。

〈委員一同〉 （特になし）

### 議題② 合意形成及び今後のスケジュールについて

- 〈川口会長〉 改めて、花見川第三小学校と花島小学校が、「令和5年4月に」、「現在の花島小学校の場所で」、統合校として開校することに合意の場合は挙手をお願いします。
- 〈委員一同〉 (全員挙手・合意を確認)
- 〈川口会長〉 本協議会として合意形成がされた。  
今後のスケジュールについて事務局から説明をお願いします。
- 〈事務局〉 **【資料4～7に沿って説明】**
- 〈川口会長〉 4月になってから要望書を教育長へ提出することになる。本日、事務局と要望書の素案を用意したので、配布と説明をお願いします。
- 〈事務局〉 **【要望書(案)の配布・説明】**
- 〈川口会長〉 何かご意見等はあるか。  
この要望書の内容でよろしければ挙手をお願いします。
- 〈委員一同〉 (全員挙手・合意を確認)
- 〈川口会長〉 後日、長島副会長とともに教育長に要望書を提出する。

### 議題③ その他

- 〈川口会長〉 「議題(3) その他」について事務局から何かあるか。
- 〈事務局〉 統合校の校名について、これまでの統合事例では、市政だより等で周知した後、校名アンケートを実施し、その結果をもとに教育委員会内に設置される「校名検討委員会」で検討してきた。校名アンケートの結果や保護者・地域の方々の要望は最大限に配慮する。ただし、アンケートの応募数が最も多い名称になるというわけではない。  
前回の議論では、「校名の候補のこと」、「公募など校名の決め方」の2点が話題に挙がった。  
本協議会が校名等について提案をする場合、校名の候補として考えられる案は3つある。  
①「花見川第三小学校とする」、②「花島小学校とする」、③「〇〇小学校とする」となる。  
また、公募する場合は「花見川区全体、もしくは市全体に公募する」、「統合校の学区に限定とする」のパターンになる。
- 〈川口会長〉 皆さんに確認する。前回の協議で、もし公募するなら、本協議会の意見として区全体など広い範囲ではなく、統合校の学区に限定したほうがよいと記憶している。よろしいか。
- 〈委員一同〉 (異議なし)
- 〈川口会長〉 本協議会として、公募するのであれば、統合校の学区に限定して行うということで確認した。3月15日に花見川第三小学校及び花島小学校で保護者向けの報告会が開催されたとのことだが、校名について何か意見等があったか。
- 〈濱口委員〉 花島小学校では校名や校章についての話もあった。  
公募なども含めて、まず両校の保護者同士でいろいろ話し合いたいという意見が出た。  
子どもたちの様子なども含め、情報交換を行いながら保護者中心で進めていきたいという思いがある。
- 〈八木委員〉 花見川第三小学校も同じである。  
校名をどのように決めていくかも含めて、両校の保護者同士で話し合いを行いたい、一緒に考えていきたいという意見が多数である。

もちろん、この協議会の委員の方々の意見も参考にしながら、子どもたちのために、より良い環境にできるのか、保護者同士で知恵を出し話し合いたいと思う。

〈川口会長〉

事務局に質問がある。

校名について、本協議会で検討しなければいけないのか。

〈事務局〉

地元代表協議会で検討が必須ということではない。保護者や地域の方から、要望・提案という形で出たら、それらをふまえ、教育委員会に設置される校名検討委員会で検討される。

〈川口会長〉

本協議会は、「どことどこが、いつ、どこで、統合校を開校するか」を協議するために設立されている。校名等については本協議会で協議するのではなく、両校の保護者・PTAからの意見を尊重して、まず花見川第三小学校の保護者会と花鳥小学校のPTAにお任せしたいと思う。いかがか。

〈委員一同〉

(異議なし)

〈川口会長〉

必要があれば私たちも協力する。準備委員会の皆様や中学校に相談していただきたい。その際に事務局の支援もお願いする。保護者の方も遠慮なく声をかけていただきたい。

〈両校代表〉

(承諾)

〈川口会長〉

校名については、要望書に「校名等については、保護者・地域等の要望を十分に考慮すること。」の一文を追記することはできるか。

〈事務局〉

可能である。

〈川口会長〉

それでは、事務局は一文を追記した要望書を作成していただきたい。

その他に事務局から何かあるか。

〈事務局〉

校名の検討について、まず保護者間で話し合いを行うこととして、結果として公募をしない場合もあるのか確認をしたい。

〈川口会長〉

両校で報告会を開いた際にも、自分たちの学校のことは自分たちで決めたいという意見があったとのこと。公募も含めて、保護者中心で話し合いする方向でよろしいか。

〈阿部委員〉

改めて確認するが、公募をしない場合もあるということか。

〈川口会長〉

保護者に任せるとするのは、公募するか否かも含めて話し合っほしいということである。学校は、子どもたちが通う場所であり、子を送り出すのは保護者、だからこそ、自分たちの学校という認識が生まれる。両校の保護者から「まず、自分たちで話し合いをしたい」という意見を大切にしたい。本協議会の提案としては、公募するのであれば、新しい学区に限定して行うということで確認されている。

〈井元委員〉

校名等について統合校の保護者で話し合うことに賛成である。まず、公募ありきはやめたほうがよい。公募したほうが良いか否かを私たちがあれこれ言ってしまうと、保護者の皆さんも困ってしまう。場合によっては、保護者同士の話し合いがまとまらなくなる可能性もある。ただ、この協議会で話題として挙がったのだから、各委員の皆さんの意見は伝えていただき、話し合いの際の参考にしてほしい。

校名について、本来、行政が決めるもの、我々が立ち入って意見をいうことではない。本協議会は「どことどこが、いつ、どこで、統合校を開校するか」を協議する会なので、校名について、この場で扱うものではないと考える。繰り返しになるが、まずは、保護者の方々と話し合ってもらうことが第一歩である。

〈川口会長〉

この協議会では、「どことどこが、いつ、どこで、統合校を開校するか」を協議する場である。いったんここで、合意形成されたということで確認したい。

校名については、まず両校で話し合いたいという要望があった。また、前回持ち帰って報告会も3月15日に行われている。その際に校名についても話題に出ているとのこと。この協議会で、「花島」という名称が、地域の名前であったり、町の名前であったりするといった意見や公募したほうが良い、公募するなら地域を限定したほうが良いといった意見も伝えていただいていると思う。そのなかで「まずは公募」ではなく、各学校の保護者会やPTAで話し合いをしたいとのこと。改めて、皆さんよろしいか。

- 〈委員一同〉 (異議なし)
- 〈川口会長〉 その他に何かあるか。
- 〈事務局〉 本日、花見川第三小学校と花島小学校を統合することで合意形成された。  
このことから、現在は4月上旬を予定しているが、要望書の提出をもって、花見川第三小学校と花島小学校の統合に係る地元代表協議会は解散となることを提案する。したがって、皆様が一堂に会する機会は今回が最後となる。
- 〈川口会長〉 事務局からの提案について、よろしいか。
- 〈委員一同〉 (承認)
- 〈川口会長〉 最後に皆さんから一言ずついただきたい。
- 〈今野委員〉 統合が子どもたちにとってプラスになると信じている。競い合う、助け合う、良いものになると願っている。
- 〈井元委員〉 統合した学校同士が協調して、子どもたちや保護者が仲良くやっていくことが一番大事である。そのことを念頭に置いて地域を良くしていきたい。
- 〈渡邊委員〉 これまで統合について、よくわからない点もあったが、事務局から統合について説明があったり、いろいろな人の意見を聞いたりすることで、統合についてよくわかった。本協議会は、子どもたちを優先することを大切にし、そのことを外さないで協議を進めた。その点が、非常に良かったと思う。本協議会で、統合校の組み合わせや時期、場所について活発な話し合いができた。
- 〈大山委員〉 今まで、このような協議会に参加する機会がなかったため、参加できて良かった。子どもたちのために良い方向に進むことを願っている。
- 〈濱口委員〉 地元代表協議会に関わって勉強させていただいた。前回、今野委員から「吸収合併ではない」という話があった。3月15日の報告会では、「吸収合併ではなく統合である。新しいスタートをする。」と伝えた。次のPTAの役員だけではなく引き続き保護者の方々にも広く伝え、円滑に準備会等を進めていきたい。
- 〈山崎委員〉 このようにみんなで話をしていく中でわかりあうことがあると思う。来年1年間、子どもたち同士、保護者同士が話をしていくなかで、多くのことがすり合わせすることができる、この協議会で実感した。花見川第三小学校の子どもたちは人数が少ない、広いところでいろいろな子どもたちと関わりあって、伸びやかに一つの学校になるように1年間が充実するように見守りたい。
- 〈阿部委員〉 花見川第三小学校は自分の子どもの母校であり、本当に子どもが少なくなったことを実感している。ここ数年は子どもの数が一桁になっている。今年の卒業生は9人、1年生も2人だった。これから一緒になると、人数の多さに驚くのではないか。ただし、さきほど濱口委員から「吸収ではなく統合」という話があり、ほっとしている。花見川第三小学校の児童は少ないので、飲み込まれてしまうことが多々あると思うが、見守っていただきたい。

- 〈十枝委員〉 地元の皆様と協議できる会に参加でき、勉強になった。この地域に 50 年以上住んでいる身として、今後地域がどのようなようになるか、寂しい思いもある一方、学校が統合することで、新たなスタートを切り、何か生まれてくるものもあると思う。子どもたちや保護者にとって本当に良い学校になることを祈っている。
- 〈湯浅委員〉 「ついに統合する」という思いである。説明会から参加させていただき、地域の方々の地域に対する思いについて、花見川第三小学校を通じて知ることができた。来年 1 年間は花島小学校の保護者と良い時間を過ごして、期待を持って親子で開校を迎えたい。楽しみにしている。
- 〈八木委員〉 前年度の会長から統合について引き継いで統合に関わった。統合に関して初めは消極的な意見を持っていたが、この協議会に参加して、地域の皆さんの思いを知り、花見川第三小学校の子どもたちは小さな小学校と大きな小学校のどちらも経験することができると感じた。皆様のご協力に感謝する。
- 〈長島副会長〉 団地ができた当時から住んでいる。振り返ると小学校が足りなくて第五小学校まで作った。それでも足りなくてプレハブ校舎を建てていた。そのころから、高齢化の時代になって子どもたちが少なくなると予想していたが、その時がきているのかという思い。これまで、地域のいろいろな役職をやらせていただいていたが、「地域の子供たちは地域で育てよう」という意識でやってきた。いろいろな立場の委員の方々に集まっていたが、立場を超えて「子どもたちのために」と子どもたち優先でご意見いただけたことに心から感謝している。これからも子どもたちを見守っていききたい。今後ともご協力をお願いします。
- 〈川口会長〉 本協議会を通し、多くの方々に、子どもたちのことを考え直していただいたり、子どもたちを見ていただいたりするよい機会になったのではないかと思う。濱口委員からは、このままだと花島小学校も人数が減ってしまうため、ぜひ花見川第三小学校と協力して新しい学校を作っていきたいという意見があった。統合で人数が増えただけではなく、両校で力を合わせて、多くの子どもたちが、ぜひとも通いたいと思える学校にしていいただきたい。阿部委員から少人数の学校が大きい学校に飲まれてしまうという心配があった。子どもたちが安心して統合校に登校できるように、統合準備会等があると思うが、この場の皆様には、ぜひとも協力をお願いします。設立から今日までご協力に感謝する。
- 〈事務局〉 要望（案）を作成しましたので、確認をお願いしたい。2 の（7）として「校名等について」を追加している。
- 〈川口会長〉 改めて、要望書（案）のとおりでよろしいか。
- 〈委員一同〉 （承認）
- 〈川口会長〉 それでは、後日、長島副会長とともに教育長に要望書を提出してする。これで本日、予定の議事をすべて終了する。ここで、議長の任を解かせていただき、進行を事務局にお返しする。

#### （4）連 絡

- 〈事務局〉 次のことを連絡する。
- ・ 議事要旨と委員名簿はホームページ等にて公開する。
  - ・ 今後の問い合わせは、教育委員会企画課までお願いします。

(5) 会長挨拶（宮本次長）

花見川第三小学校・花島小学校の統合に向けて、昨年11月の地元説明会をスタートとして、12月にこの「地元代表協議会」を設置し協議いただいた。委員の方々は、お忙しい中、夜間にも関わらず参加をいただき、心よりお礼申し上げます。

この協議会を担当する企画課からは、毎回、協議会終了後「子どもたちの教育環境整備を最優先として、真摯な協議を進めていただいた」との報告を受けており、皆様のご理解とご協力に頭が下がり、ありがたく思っている。

本日「統合合意」が決定された。

花見川地区においては旧花見川第四小と第五小、旧花見川第一小と第二小、旧花見川第一中と第二中の統合に続く4組目となる。

今後は、円滑な統合・開校に向けた準備期間へと進んでいく。子どもたちはもちろん、保護者や地域の方々が「統合してよかった」と思えるものとなるよう、教育委員会を挙げて取り組む。今後とも引き続き、ご理解とご協力をお願いしたい。

(6) 閉会